

●キッズ・チルドレンカテゴリーにおけるスキー、ブーツ推奨サイズについて

(財)北海道スキー連盟 強化小委員会

2010年8月

- 近年、海外のレースに参加してきたコーチから、キッズ、チルドレン世代選手の日本と海外のスキーの長さや、ブーツの硬さの違いが指摘されています。国内の多くのレースは緩斜面で行われる為、長めのスキーを使用した方が目の前の成績につながることが多くあるのも現状です。しかし、このような状況で子供達がお金をかけトレーニングをしても、将来海外選手と対等に戦えることが出来るのでしょうか。海外とは雪質やコース状況の違いがあるにしても、キッズ、チルドレン時代に不可欠な技術を習得するにはスキーの長さは重要なことです。日本国内においても、改めて子供達のスキーのサイズを見直すことにより、第一に基本技術の向上、第二に長さが短くなり価格帯を一タイプ下げることが可能になる。特にキッズ時代は2年を考えスキー選びをすることも多いが、価格帯を下げることで体に合った用具を毎年買うことも可能になるのではと考えます。2010～11シーズンより国内においても本格的にチルドレンレースが始まります。当然ですが、今までとはコース設定やセッティングも変わります。レースが変わればトレーニングも変わります。結果、長期的に考え子供達の技術レベルが向上し、将来この北海道から多くの日本代表選手が世界で戦うこと、そしてこの推奨サイズを参考にして頂き、多くの子供達が楽しみながらも真剣にアルペンスキーで速さを競ってくれることに期待します。

FISカテゴリー	学年	西暦	スキー				ブーツ			
			男子		女子		男子		女子	
			推奨サイズ	日本選手の例	推奨サイズ	日本選手の例	推奨サイズ	日本選手の例	推奨サイズ	日本選手の例
キッズ I	小学1年 ～ 小学3年	2003  2002	GS 130cm以下	GS 120cm ～148cm	GS 120cm以下	GS 120cm ～144cm	FREX 20 ～40	FREX 20 ～60	FREX 20 ～40	FREX 20 ～60
キッズ II	小学3年 ～ 小学5年	2001  2000	GS 130cm SL 140cm 120cm 150cm 130cm	GS 144cm ～170cm	GS 120cm SL 130cm 110cm 140cm 120cm	GS 144cm ～160cm	FREX 40 ～70	FREX 60 ～100	FREX 40 ～60	FREX 60 ～80
チルドレン I	小学5年 ～ 中学1年	1999  1998	GS 151cm SL 137cm 158cm 144cm 165cm 151cm	GS 165cm ～175cm SL 145cm ～150cm	GS 144cm SL 130cm 151cm 137cm 158cm 144cm	GS 160cm ～170cm SL 140cm ～145cm	FLEX 60 ～80	FLEX 80 ～110	FLEX 60 ～70	FLEX 80 ～100
チルドレン II	中学1年 ～ 中学3年	1997  1996	GS 171cm SL 151cm 176cm 155cm 181cm 183cm	GS 175cm ～191cm SL 155cm ～165cm	GS 165cm SL 144cm 171cm 151cm 176cm	GS 170cm ～182cm SL 150cm ～155cm	FLEX 80 ～100	FLEX 110 ～130	FLEX 70 ～100	FLEX 110 ～130

\* ブーツに関しては、体格や体重によって個人差がありますので、必ず一度履いてサイズを合わせましょう。

\* サイズはあくまでも目安です。体格や体重により、サイズが変わることがあります。

